

行事名称	第110回技術者倫理研究会 例会
開催日時	2024年3月12日（火曜日）18:30～20:30
開催場所	Web中継、各地域本部等
主催	公益社団法人日本技術士会登録 技術者倫理研究会 engineeringethics-studygroup
参加者	全国で103名参加(うち北陸本部参加者 9名)
演題	well-beingの技術者倫理教育への取り組みと課題
講師	武安真児 氏(情報工学、総合技術監理)
講演資料	あり
内容	<p>エンジニアの活動が、社会や人々の well-being の実現に貢献するとともに、自分自身の well-being を実現するために、well-being の考え方を取り入れた技術者倫理教育が求められるようになってきていますが、技術者倫理教育の中に well-being を取り入れた教育プログラムの開発は、まだ研究段階にある。</p> <p>そこで、日本工学教育協会の技術者倫理教育調査研究委員会で調査・検討されてきた活動を例として、社会の well-being に貢献し、Good Work を実践できるための技術者倫理教育への取り組みについて紹介する。</p>
所感	<p>ご自身が日本工学教育協会の技術者倫理調査研究委員会委員に就任した経緯から、技術者倫理教育における学習・教育目標、予防倫理から志向倫理への注目、そしてwell-being(技術者としてよく生きる)へ展開、Good Work とwell-being の調査、教育用ビデオの開発と多岐に渡る活動について、興味深くお話を伺った。</p> <p>教育用ビデオの開発や 個人及び社会のwell-beingを実践できることができる技術者を育成するためのポジティブ・エンジニアリング教育 (Positive Engineering Education) (PE2) という新しい教育モデルの取り組みについて考えさせられた。</p>
記入者：2024. 3. 25 倫理委員会 阿部治彦	